

第13期（2021年度）「ユネスコスクール SDGs アシストプロジェクト」助成金

（旧：ユネスコスクール ESD アシストプロジェクト）

～SDGs 実現に向けて、ユネスコスクールによる ESD の取り組みを応援します～

募集要項

2015年、国連総会で SDGs（持続可能な開発目標）が採択され、ESD（持続可能な開発のための教育）が質の高い教育に関する持続可能な開発目標に不可欠な要素であると示されました。またユネスコスクールは、国際的・地域的な協同により、グローバルなネットワークとして創造的な教育にチャレンジすべきであると同時に、ESD が「質の高い教育に関する持続可能な開発目標に不可欠な要素であり、その他の全ての持続可能な開発目標の実現の鍵」であることが確認されました。

コロナ禍においても、未来を見据えた次世代育成は継続すべき課題であるため、今年度も「SDGs アシストプロジェクト」は、ユネスコスクールにおける ESD 実践に対して助成を行います。

主催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

協力：株式会社三菱UFJ銀行

1. 助成の対象

国内のユネスコスクール加盟校、もしくは「ユネスコスクール・キャンディデート（※）」の中から65校程度（予定）。ただし、第12期（2020年度）に30万円の助成を受けた学校、並びに第12期の活動を次年度へ繰り越した学校は、対象外となります。

※「ユネスコスクール・キャンディデート」…チャレンジ期間を終了し国内審査を終え、ユネスコ本部に申請中（又は行う）段階にある学校

2. 助成の対象分野

ESD を実践する上で必要な教材等の購入資金および行事やプログラムの運営費等

3. 助成金額

1校あたりの上限は、10万円と30万円（2年の継続的な学習プログラム）を設定します。30万円の助成については、2年間の継続的なプログラムを対象とし、翌年度の助成金申請はできません。10万円、30万円の両枠ともに、審査終了後、助成金の交付手続を行います。

助成校・助成金額は、申請書を元に選考委員による助成審査を行い、決定いたします。

4. 助成決定までの流れ

【10万円】：2022年4月1日以降活動を開始し、2023年2月28日までの間に活動を終了するもの

【30万円】：2022年4月1日以降活動を開始し、2024年2月29日までの間に活動を終了するもの

◆申請書受付期間：2021年12月1日（水）～2022年1月7日（金）正午

※申請書類は、下記ウェブサイトより、データでご提出ください。

【応募サイト】 <https://www.unesco.or.jp/sdgs-assist/sdgs/>



【応募サイト QR コード】

【提出書類】

- ①助成金申請書【様式①】(Word 及び PDF) ※30万円枠申請は【様式②(2年計画)】も記入
- ②助成金口座指定書(Word 及び PDF)
- ③学校のESD取組体制が分かる資料(校内組織や年間計画など)(PDF)
- ④学校便覧(児童数・生徒数などが記載されたページのみ)(PDF)
- ⑤見積もり(入手が難しい場合はカタログなど金額の根拠がわかる資料)(PDF)
- ⑥振込口座の通帳写し(PDF)

※上記助成金申請書、助成金口座指定書については、公印押印前のデータをWordファイル、押印後データをPDFにてご提出ください。

※各ファイルは下記の通り名前をつけた上で、zip形式のファイルに圧縮して提出してください。

例)

「①助成金申請書__日本ユネスコ小学校」
「②助成金口座指定書__日本ユネスコ小学校」
「③学校のESD取組体制__日本ユネスコ小学校」
「④学校便覧__日本ユネスコ小学校」
「⑤見積もり__日本ユネスコ小学校」
「⑥振込口座の通帳写し__日本ユネスコ小学校」



「日本ユネスコ小学校.zip」

※1つのファイルにまとめてください

※各ファイル名には、学校名を入れてください

※セキュリティ上、応募サイトの利用が困難な場合には、下記宛先までデータをお送りください。

送信後、3営業日以内に確認メールが届かない場合は、必ずお電話にてご連絡をお願い致します。連絡がない場合は、データトラブル等が原因で未達の場合でも、応募無効となりますので、ご注意ください。(送信ミスを防ぐため、可能な限り、ウェブサイトからのご応募をお勧めいたします)

【宛先】teacher-esd@unesco.or.jp

◆審査会：2022年3月初旬(予定)

◆助成決定連絡書：2022年3月中旬

- ・助成金の交付は、助成決定連絡書にてお知らせいたします。
- ・助成金は、ご提出いただく「助成金口座指定書」で指定された口座に振り込まさせていただきます。入金口座は学校名義の口座をご指定下さい。2022年3月下旬の振込予定です。

5. 助成金使用後の報告

【10万円】：事業終了後、所定の報告書(領収書添付必須)を1ヶ月以内に提出して下さい。

(最終提出期限：2023年3月6日(月))

【30万円】：2023年3月6日(月)までに、中間報告書を提出の上、2024年3月6日(水)までに最終報告書をご提出ください。

また、児童・生徒のアンケートや感想文などございましたら、併せてご提出下さい。

主催



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

協力



MUFG 三菱UFJ銀行

〈申請いただく際の留意点〉

A. 助成の対象とならない事業・申請

- ① ユネスコスクールに未加盟、もしくは加盟申請中の学校
(「ユネスコスクール・キャンディデート」は申請可能)
- ② 観光や視察を主たる目的にしたもの
- ③ 他機関の助成金と当助成金を同一経費に二重に充てること
(申請プロジェクトで当助成金と他助成金を併用することは可)
- ④ 申請期限を過ぎた申込書の到着
- ⑤ 購入済みのもを本助成で申請すること
- ⑥ その他、用途が明確でないもの
- ⑦ 教員研修費については、研修と対象プロジェクトが紐づいていることを前提とした上で、全体の3割まで許容する。

B. 審査基準について

- ① テーマ設定 (取り組む理由、目的が明確であるか)
 - ・ユネスコ精神やESDの普及に寄与するものであるか
 - ・期待される変容、成果目標が明確であるか
- ② 継続性
 - ・学校全体のESD取組体制
 - ・支援終了後も継続的な活動がおこなわれるのか
 - ・将来に向けた展開が期待できるか
- ③ 活動の広がり
 - ・学校、教職員、生徒のどれくらいに関わる活動になっているか
 - ・地域との連携の有無
 - ・実施成果を対外的に発信していく予定の有無 (校内発表会や研究発表会などの発表の有無)
- ④ 計画性
 - ・活動計画が具体的であるか
 - ・どのような成果や効果が期待されるか、成果目標が明確になっているか
- ⑤ 独自性
 - ・学校や児童生徒の実態を踏まえた創意工夫がみられるか
- ⑥ 助成金の有効性
 - ・申請金額は妥当か
 - ・算出根拠が明確であるか
 - ・目標達成のために効果的な使途内容であるか

※ 審査の途中、必要に応じて、不明な点をご照会させていただくことがありますので、その際はご協力下さい。

※ 助成金額は、申請状況や申請内容等により決定し、申請金額に満たない場合がございます。

C. 申請書の作成について

- ① 上限30万円の助成金に申し込みされる場合は、助成金申請書【様式①(共通)】とあわせて、【様

式②（2年計画）】もご提出ください。

- ② 助成金の使途（特に備品、消耗品の購入）については、申請する活動内容とどのように関わっているか分かるように、具体的に明記してください。
- ③ 担当者氏名欄（2名記入）には、申請内容の詳細を把握している先生方のご氏名を記入下さい。使途概要や予算について連絡を取らせていただく場合があります。
- ④ SDGsの17のゴールのうち、どのゴール達成を意識して行われている活動なのか、ご記入下さい。複数回答可です。
- ⑤ 申請内容について、校内学習発表会の開催予定の有無をご記入して下さい。学習発表会には、近隣の三菱UFJ銀行やユネスコ協会が見学させていただく場合があります。
- ⑥ 学校便覧（児童数・生徒数などが記載されたページのみ）を必ず添付して下さい。
- ⑦ 学校全体のESD取組体制が分かる資料（校内組織や年間計画など）を必ず添付して下さい。
- ⑧ 予算根拠がわかるよう、見積もりを添付して下さい。見積もりの入手が難しい場合は、カタログのコピーなど金額のわかるものをご提出下さい。
- ⑨ 書類不備の場合は、審査対象外となりますので、ご了承下さい。

〈参考資料〉

- ・ 「ユネスコスクールで目指すSDGs 持続可能な開発のための教育」（文部科学省、日本ユネスコ国内委員会 2018年11月発行）http://www.esd-jpnatcom.mext.go.jp/about/pdf/pamphlet_01.pdf

お問い合わせ先

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 第一事業部「ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」係

TEL：03-5424-1121 FAX：03-5424-1126 E-mail：teacher-esd@unesco.or.jp

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル12階

※ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクトHP：<https://unesco.or.jp/sdgs-assist/>

